



























頭頸部がんグループ： 頭頸部がん治療開発マップ 2024.9.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織 の試験	主な未 承認薬 /適応 外薬	
Stage I	単純切除 	JCOG1601 Stage I/II 舌癌に対する舌部分切除術+頸部郭清術と舌部分切除術単独を比較するランダム化第III相試験 2017.9~ 			
Stage II	機能温存手術  放射線治療 				
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	根治手術再建術 ±術後化学放射線療法 (シスプラチン+放射線治療)   シスプラチン併用化学放射線療法  	JCOG1008 術後ハイリスク 放射線治療+シスプラチン q3w vs. weekly 2012.10→2023.12 (2019/12 有効中止)  	術前治療、 化学放射線療法関連企業治療		
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB		JCOG1912 強度変調放射線治療+シスプラチン SIB56法 vs 2-step40法 p16陰性 2021.5~ 放射線治療グループとの共同試験  		JCOG2405 高齢者頭頸部癌 放射線治療 vs. Weekly シスプラチン併用化学放射線療法 (準備中) 放射線治療グループとの共同試験 	JCOG1212 上顎洞癌 動注化学放射線療法 シスプラチン動注+放射線治療 2014.4~ 2021.11→2026.11 
Stage IVC	化学療法 1 st line ペムプロシズマブ or ペムプロシズマブ+シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラチン/5FU 	化学療法 2 nd line (プラチナ不応) ニボルマブ Or ペムプロシズマブ 			初回治療、 Late line 免疫療法関連企業治療
再発					

1) 導入化学療法TPF (ドセタキセル、シスプラチン、5FU) は、機能温存を希望する切除可能患者の標準治療の一つ(ESMOガイドラインでは推奨度A)










頭頸部がんグループ：中下咽頭・喉頭がん 治療開発マップ 2024.9.

Stage 1) 切除可能・不能	標準治療		JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage I	単純切除 				
Stage II	機能温存手術 	放射線治療			
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	根治手術再建術 ±術後化学放射線療法 (シスプラチン+放射線治療) 	 シスプラチン併用化学放射線療法	導入化学療法 (TPF療法) ¹⁾	<p>JCOG1008 術後ハイリスク 放射線治療+シスプラチン q3w vs. weekly 2012.10→2023.12 (2019/12 有効中止) </p> <p>JCOG1912 強度変調放射線治療+シスプラチン SIB56法 vs 2-step40法 p16 陰性 2021.5~ 放射線治療グループとの共同試験 </p> <p>JCOG2405 高齢者頭頸部癌 放射線治療 vs. Weekly シスプラチン併用化学放射線療法(準備中) 放射線治療グループとの共同試験 </p>	術前治療、化学放射線療法関連企業治験
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB					
Stage IVC	化学療法 1 st line ペムプロリズマブ  or ペムプロリズマブ+シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラチン/5FU	化学療法 2 nd line (プラチナ不応) ニボルマブ  Or ペムプロリズマブ			初回治療、Late line 免疫療法関連企業治験
再発					


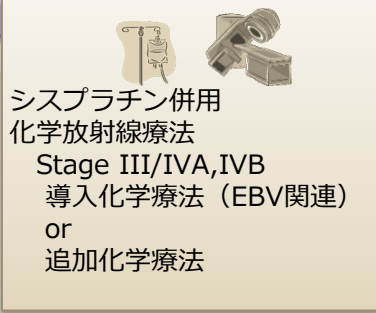
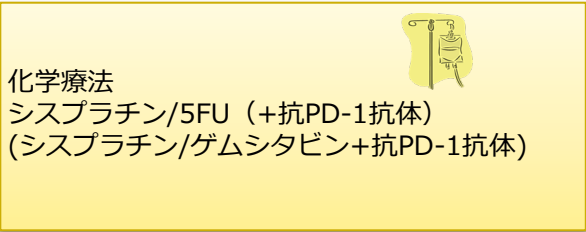
1) UICC 7th; UICC 8th におけるp16陽性の病期毎の治療戦略は確立されておらず旧分類を使用した。

2) 導入化学療法TPF (ドセタキセル、シスプラチン、5FU) は、機能温存を希望する切除可能患者の標準治療の一つ(ESMOガイドラインでは推奨度A)

頭頸部がんグループ： 口腔がん 治療開発マップ 2024.9.








Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage I	 手術  放射線治療 (密封小線源治療)	 JCOG1601 Stage I/II 舌癌に対する舌部分切除術+ 頸部郭清術と舌部分切除術単独を比較す るランダム化第III相試験 2017.9~		
Stage II				
Stage III Stage IVA Stage IVB	  根治手術再建術 ±術後化学放射線療法 (シスプラチン+放射線治療)	  JCOG1008 術後ハイリスク 放射線治療+シスプラチン q3w vs. weekly 2012.10→2023.12 (2019/12 有効中止)	術前治療、化学放射 線療法関連企業治験	
Stage IVC	化学療法 1 st line ペムプロリズマブ  or ペムプロリズマブ+ シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シス プラチン/5FU	化学療法 2 nd line (プラチナ不応) ニボルマブ Or ペムプロリズマブ 	初回治療、Late line 免疫療法関連 企業治験	
再発				

頭頸部がんグループ： 上咽頭がん 治療開発マップ 2024.9.

Stage 1) 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/適応外薬
Stage I	 放射線治療			
Stage II	 シスプラチン併用 化学放射線療法 Stage III/IVA,IVB 導入化学療法（EBV関連） or 追加化学療法			
Stage III Stage IVA				
Stage IVB	 化学療法 シスプラチン/5FU（+抗PD-1抗体） （シスプラチン/ゲムシタビン+抗PD-1抗体）			
再発				ゲムシタビン

1) UICC 8th





頭頸部がんグループ： 上顎洞がん 治療開発マップ 2024.9.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage I	 上顎部分切除			
Stage II				
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	 (拡大) 上顎全摘術+術後放射線治療	 JCOG1212 上顎洞癌動注化学放射線療法 シスプラチン動注+放射線治療 2014.4~2021.11→2026.11		
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB	 化学放射線療法			
Stage IVC	化学療法 1 st line  ペムプロリズマブ or ペムプロリズマブ+シス プラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラ チン/5FU	化学療法 2 nd line (プラチナ不応) ニボルマブ Or ペムプロリズマブ 	 Late line 企業治験	
再発				

頭頸部がんグループ： 粘膜悪性黒色腫治療開発マップ 2024.9.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage III	 手術±術後放射線治療 ± アジュバント			
Stage IVA	 放射線治療 (粒子線治療) ± アジュバント			
Stage IVB	PD-1抗体 (BRAF変異陽性) ダブラフェニブ+トラ メチニブ			
Stage IVC	ニボルマブ ニボルマブ+イピリムマブ ペムプロリズマブ 【BRAF変異陽性】 ダブラフェニブ+トラメチニブ エンコラフェニブ+ビニメチニブ ベムラフェニブ ダカルバジン			
再発				

頭頸部がんグループ：唾液腺がん (組織型非特異的) 治療開発マップ 2024.9.





Stage 1) 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage I	手術 			
Stage II				
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	手術±術後放射線治療 		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> RTOG1008 根治手術後 再発高リスク²⁾ 術後放射線治療 ±weekly-シスプラチン </div>	
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB	放射線治療 粒子線治療 			
Stage IVC 再発	化学療法  タキサン+プラチナ ・ドセタキセル+シスプラチン ・パクリタキセル+カルボプラチン など			

1) UICC 8th Major salivary glandのステージングで記載。

2) 中悪性度の腺癌/粘表皮癌, 高悪性度の腺癌/粘表皮癌/腺房細胞癌/腺様嚢胞癌. 唾液腺導管癌の術後、かつ病理学的T3以上 or N1以上 or 切除断端陽性

頭頸部がんグループ：唾液腺がん




(組織型特異的) 治療開発マップ 2024.9.

Stage 1) 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
切除可能 Stage III-IVB	手術±術後放射線治療 		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> China (PII) AR陽性SDC 術後再発高リスク ラスヴィルタミド+ リュープロレリン </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> Dana-Farber (PII) HER2陽性唾液腺癌 術後再発高リスク 化学放射線療法 (weekly-CDDP or CBDCA)+T-DM1 </div> </div>	
切除不能 Stage III-IVB	放射線治療 粒子線治療 			
Stage IVC 再発	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 45%;"> AR陽性²⁾ 唾液腺癌  ビカルタミド+ リュープロレリン </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 45%;"> HER2陽性 唾液腺癌  ドセタキセル+ トラスツズマブ </div> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> NTRK融合遺伝子 陽性 分泌癌 ラロトレクチニブ エヌトレクチニブ </div>		<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> DISCOVERY (PII) (国がん東) AR陽性 唾液腺癌 (PII) ダロルタミド +ゴセレリン </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> EORTC-1206 (PII) AR陽性 唾液腺癌 化学療法 vs. ビカルタミド+ トリプトレリン </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> LAGMC (PII) AR陽性 唾液腺癌 ダロルタミド+ リュープロレリン </div> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> MYTHOS (PII) (北大) HER2陽性 唾液腺癌 (PII) トラスツズマブ デルクスステカン </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> NRG-HN010 (PII) HER2陽性 唾液腺癌 T-DM1 vs. ドセタキセル+ トラスツズマブ </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> MDACC (PII) Cohort-1: AdCC³⁾ Cohort-2: SDC, Ad-NOS, MEC サシツズマブ ゴピテカン </div> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> JUPITER (PII) (東医歯大) HER2陽性 唾液腺癌 トラスツズマブ +ベルツズマブ </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> 腺様嚢胞癌 マルチターゲット キナーゼ阻害薬 アキシチニブ レンバチニブ など </div>



1) UICC 8th Major salivary glandのステージングで記載。

2) アンドロゲン受容体 3) AdCC: 腺様嚢胞癌, Ad-NOS: 腺癌 NOS, MEC: 粘表皮癌

頭頸部がんグループ：甲状腺がん (分化癌) 治療開発マップ 2024.9.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
超低リスク T1aN0	 手術 積極的経過観察			
低リスク T1bN0				
切除可能	 手術±術後放射性ヨウ素内用療法			
切除不能 遠隔転移	<p>放射性ヨウ素内用療法</p> <p>化学療法¹⁾ レンパチニブ ソラフェニブ </p> <p>NTRK融合遺伝子陽性 ラロトレクチニブ エヌトレクチニブ</p> <p>RET融合遺伝子陽性 セルベルカチニブ</p> <p>BRAF V600E 変異陽性 ダブラフェニブ+トラ メチニブ</p> <p>TMB-high, MSI-high ペムプロリスマブ</p> <p>エンコラフェニブ+ピ メチニブ</p>		<p>BRAF V600E 変異陽性 ダブラフェニブ+ トラメチニブ</p> <p>VS</p> <p>プラセボ</p>	カボザンチニブ (VEGFR阻害薬 後の二次治療)

頭頸部がんグループ：甲状腺がん (未分化癌) 治療開発マップ 2024.9.

Stage 切除可能・不能	標準治療 ¹⁾	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage IVA	<p>手術 </p> <p>BRAF V600E 変異陽性 ダブルフェニブ+トラ メチニブ</p>		<p>NCT04675710 BRAF V600E 変異陽性 術前療法 ダブルフェニブ+ トラメチニブ+ ペムブロリズマブ</p>	パクリタキセル
Stage IVB	<p>エンコラフェニブ+ピ メチニブ</p> <p>RET融合遺伝子陽性 セルベルカチニブ</p> <p>集学的治療¹⁾</p>			パクリタキセル
Stage IVC 再発	<p>NTRK融合遺伝子陽性 ラロトレクチニブ エヌトレクチニブ</p> <p>TMB-high, MSI-high ペムブロリズマブ</p> <p>その他 レンバチニブ </p>		<p>jRCT2080224758 医師主導試験 レンバチニブ+ ニボルマブ</p>	パクリタキセル

1) 選択的分子標的薬による術前療法や術後放射線治療などが考慮される。